



FC TOREROS

NEWSLETTER

NO.6
2011年3月号

発行時期
毎月1回(最終土曜日)

[エフシートレロス]
ニュースレター



(撮影)2011年2月19日、U8 善福寺公園テニスクラブのトレーニングにて

Report

●アマラオコーチのサッカー教室 in 浜田山小学校

2月26日(土)に行われた浜田山マイスターカップにて、アマラオコーチのサッカー教室が行われました!!当日は150名を超える選手、コーチ、保護者の方々が参加。アマラオコーチのシュートテクニックを堪能しました!!
大会では、6年生最後の試合となりましたが、残念な結果になってしまいました…。この悔しさを糧に、中学生に行って頑張ってもらえればと思います!!



●新しい学年に向けて

トレイロスでは、2月末より新カテゴリーでの活動となります。今までやってきた仲間と離れ、新しい仲間との活動となります。チームの雰囲気も変わらざるを得ないでしょう。これまで先輩に頼っていたのが、自分が引っ張らなくてはならなくなります。また、カテゴリーがあがる子は先輩についていくのが大変かもしれません。しかし、徐々に慣れ、必ずチームも個人も成長していくことができるでしょう。自信を持ってみんなで支え合い、楽しく乗り越えていきましょう。

●TOKYO23FCの初公式戦!!

アマラオ監督、和賀コーチ、綿貫コーチ、リョウ選手が活躍する“TOKYO23FC”の公式戦(東京カップ)が2/27、駒沢公園にて行われました。2011年度の初公式戦。リョウ選手の活躍もあり、三井住友海上サッカー部を相手に9-0で大勝!4月よりリーグ戦も開幕します。ぜひ、トレイロスの皆で応援しましょう!!ちなみに2011年よりTOKYO23FCのユニフォームもプーマ!!しかもトレイロスと同じカラー(赤白)です!親近感がわきますね!!

◆Tokyo23公式サイト:<http://www.tokyo23fc.jp/>



News

●提携病院(明大前整形外科クリニック)について

小学生から中学生にかけては成長期と呼ばれ、身長が急激に伸びる時期です。この時期は、骨の急激な成長に筋肉の発達に間に合わず、アンバランスな状態になり、骨と筋肉の付着部にストレスがかかりやすくなるものです。よく「夜中に足を非常に痛がるが、朝になるとけろっとしている」というケースがありますが、これも成長のバランスに関係があるようです。また、見た目は軽い捻挫のようだったので放っておいたものの、なかなか治らない…。心配になってレントゲンを撮った結果、腓骨先端が骨折していたというケースもあります。子ども達にとって一生に一度しかない大切な時期。この時期を大切に過ごすためにも、適切な診察をし、治療をしていくことは欠かせません。トレイロスでは、日本オリンピック委員会の委員でもあり、スポーツ医師としても評価の高い、服部幹彦先生(明大前整形外科クリニック)をメディカルアドバイザーに就いて頂くことで、子ども達の成長をサポートできればと考えております。今後、怪我の際は、明大前整形外科クリニック(世田谷区松原1-38-25)に通院することをお勧めします。また、通院の際は平野まで連絡下さい。

Toreros Voice

Genius is an infinite capacity for taking pains .

～天才とは無限に努力できる能力である～

どんな優秀な指導者でも、天才に育て上げることはできません。しかし、潜在的な才能を見つけ出し、引き出すことができるのは指導者であり、保護者でもあります。サッカー選手のみならず、一流と言われる人々の共通している部分は、どのようなものでしょうか。それは、“**継続して努力する姿勢をもっている**”ことです。トレイロスの子ども達には継続して努力する姿勢を身につけてほしい。一流選手でも自分の思い通りにいかないことがあります。時には「上手くない…」などと落ち込み、スランプに陥ることもあるでしょう。しかし、そのような波があるのは当たり前。その中で諦めず、継続して努力することが大切。継続することを成し得た時に、初めて気づくことも多くあるものです。そうだとすれば、「努力することを続ける力をどう身につけるか?」、「努力することの素晴らしさをどう伝えていくか?」、そして「その力をどう体現していくのか?」と言う部分が大切になってくるのです。継続して努力する力を養うこと。これもトレイロスの掲げるフットボール+1です。“**サッカーをやめた後に何が残るか**”という部分が子ども達にとって大切なのです。